



イーソル株式会社

2021年12月期 第2四半期決算

2021年8月11日

目次

1. 2021年12月期 第2四半期決算概要

2. トピックス

第2四半期決算の概要

計画値との差異

- 売上高：組込みソフトウェア事業における自動車向けの伸長、センシングソリューション事業における前倒し受注、関係会社との取引による未実現利益の調整額などにより、計画を上回る。
- 営業利益：組込みソフトウェア事業のエンジニアリングサービスにおける高付加価値案件の増加や、販売費及び一般管理費が計画を下回り、営業利益は計画を上回る。

前期比

- 売上高：組込みソフトウェア事業はコンシューマ向け売上の減少により微減となったが、センシングソリューション事業の車載プリンタ関連の伸長などにより、全体で増収。
- 営業利益：研究開発費の増加により販売費及び一般管理費が増加したが、上記増収などにより増益。
- その他：前期に引き続き、NEDO*の研究開発プロジェクトの収入を営業外収益に計上。

*国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

第2四半期決算の数値

セグメント別の詳細：P5 得意先セクター別の詳細：P7

(百万円)

	2020年 第2四半期	2021年 第2四半期	前期比	計画値	計画達成率	2021年
						通期計画
売上高	4,522	4,546	+0.5%	4,387	103.6%	9,549
売上原価	3,050	3,007	▲1.4%	—	—	—
リビジョンアップ	151	300	+98.4%	—	—	—
売上総利益	1,471	1,539	+4.6%	—	—	—
販売費及び一般管理費	1,251	1,296	+3.6%	—	—	—
研究開発費	402	465	+15.6%	—	—	—
営業利益	220	242	+10.3%	▲4	—	309
経常利益	430	478	+11.0%	211	226.1%	536
当期純利益	316	342	+8.2%	150	228.3%	387

前期比増減の詳細：P6

NEDO 助成金を営業外収益に計上

開発投資の詳細：P8,9

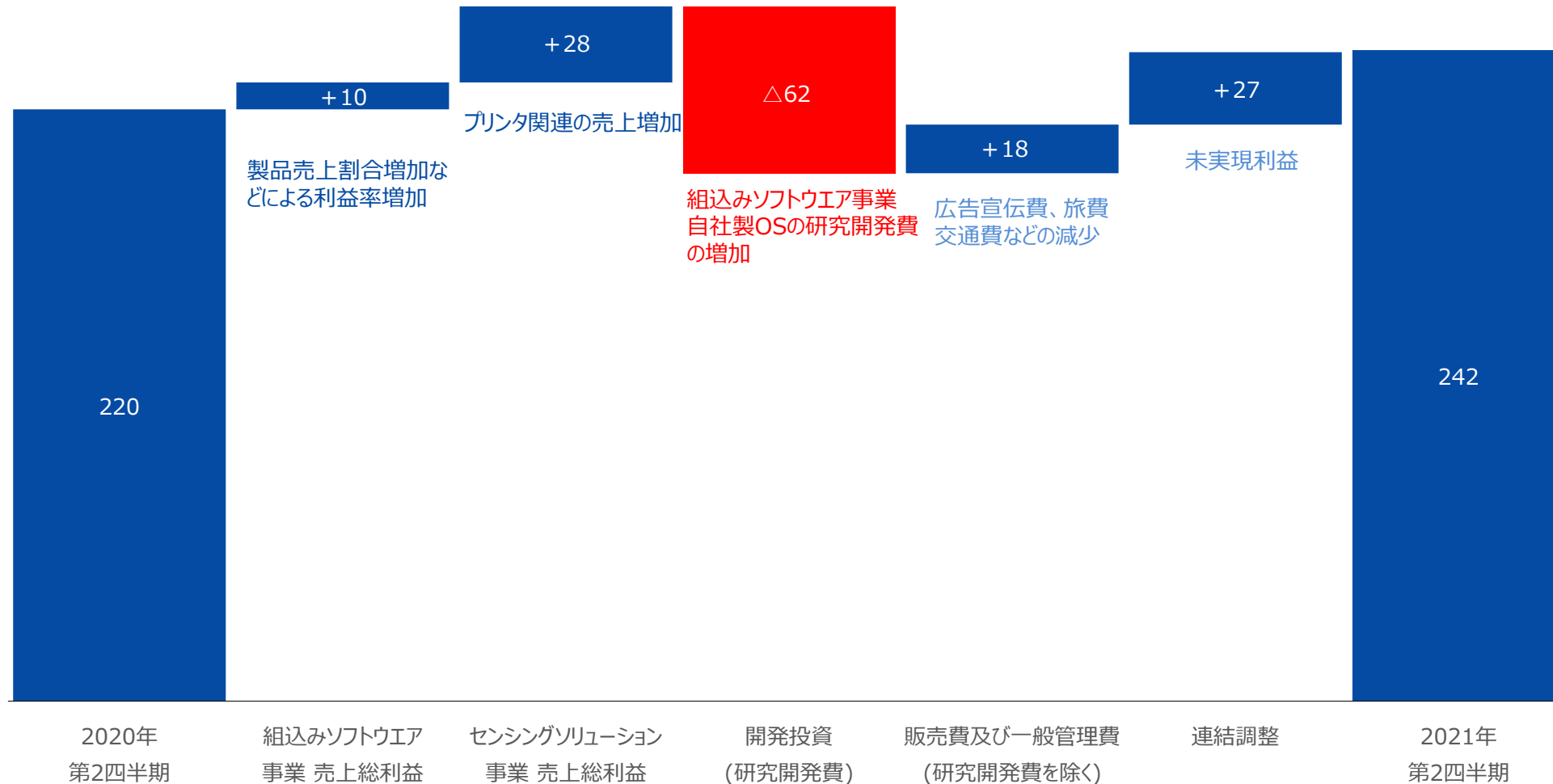
セグメント別の業績

(百万円)

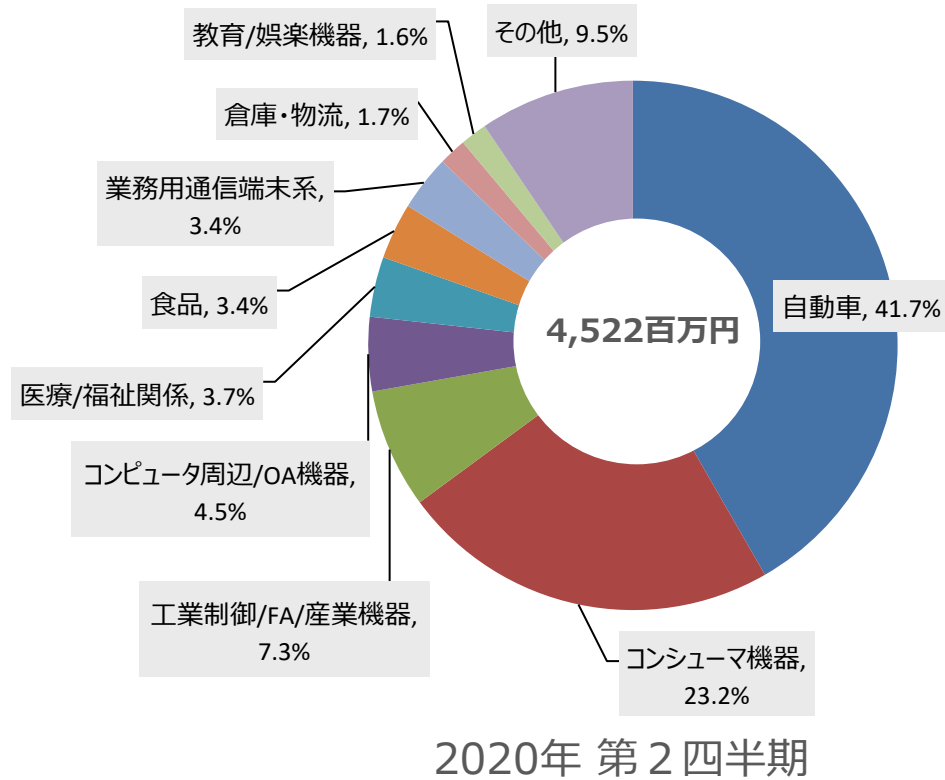
	2020年 第2四半期	2021年 第2四半期	前期比
売上高	4,522	4,546	+0.5%
組込みソフトウェア事業	4,174	4,108	▲1.6%
組込みソフトウェア製品	864	895	+3.6%
エンジニアリングサービス	3,309	3,212	▲3.0%
センシングソリューション事業	336	398	+18.6%
連結調整	12	40	—
売上総利益	1,471	1,539	+4.6%
組込みソフトウェア事業	1,327	1,338	+0.8%
センシングソリューション事業	125	153	+22.6%
連結調整	18	46	—
営業利益	220	242	+10.3%
組込みソフトウェア事業	201	158	▲21.1%
センシングソリューション事業	0	37	—
連結調整	18	46	—

営業利益増減要因（前期比）

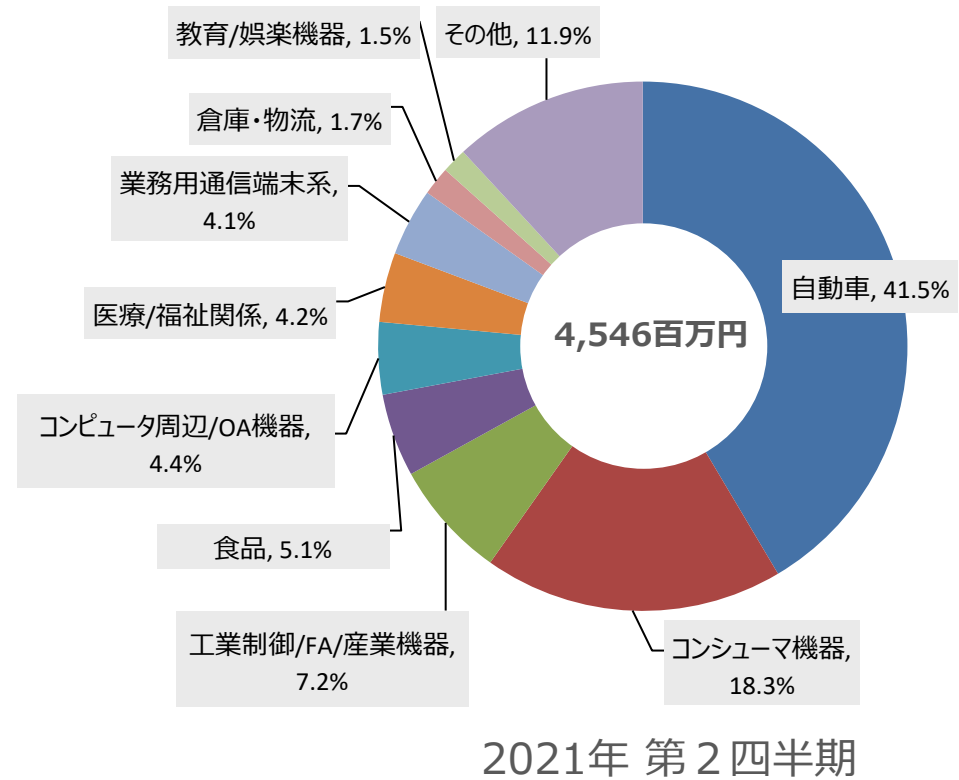
(百万円)



得意先セクター別の売上割合



自動車向け、ほぼ同額
 コンシューマ向けが減少



開発投資の状況

開発投資 ～ 独自OSをもつ国内ベンダーとして、世界市場をターゲット

■ 開発投資の考え方

研究開発費とリビジョンアップに、每期、継続投資して自社製品のさらなる高機能化を目指す。

■ 今期の方針

電子化が進む自動車市場をターゲットとし、自社製OSの開発投資を海外を含めたグループ全体で加速する。

■ 計画の進捗

	(百万円)		
	2020年 第2四半期	2021年 第2四半期	前期比
売上高	4,522	4,546	+0.5%
開発投資額	554	766	+38.3%
研究開発費	402	465	+15.6%
リビジョンアップ	151	300	+98.4%
売上高開発投資比率	12.3%	16.9%	—


リビジョンアップ：製品の機能維持のための投資



今後の開発投資（成長ドライバーは自動車）

■市場環境

世界の自動車ソフトウェア市場は引き続き成長


国内車載ソフトウェア市場規模も2020年から2030年までに1.5倍を超える見込み  当社事業領域の拡大

■当社業績、開発投資加速後の売上高増

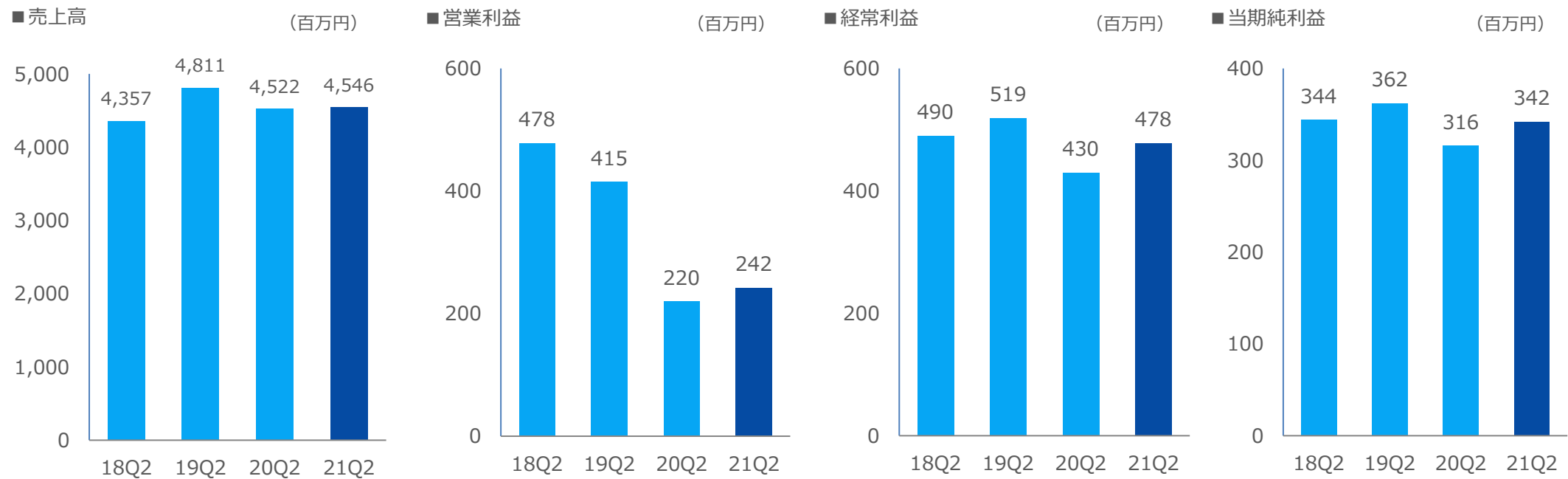
2013 → 2020 売上高倍増

うち、自動車向け2.3倍

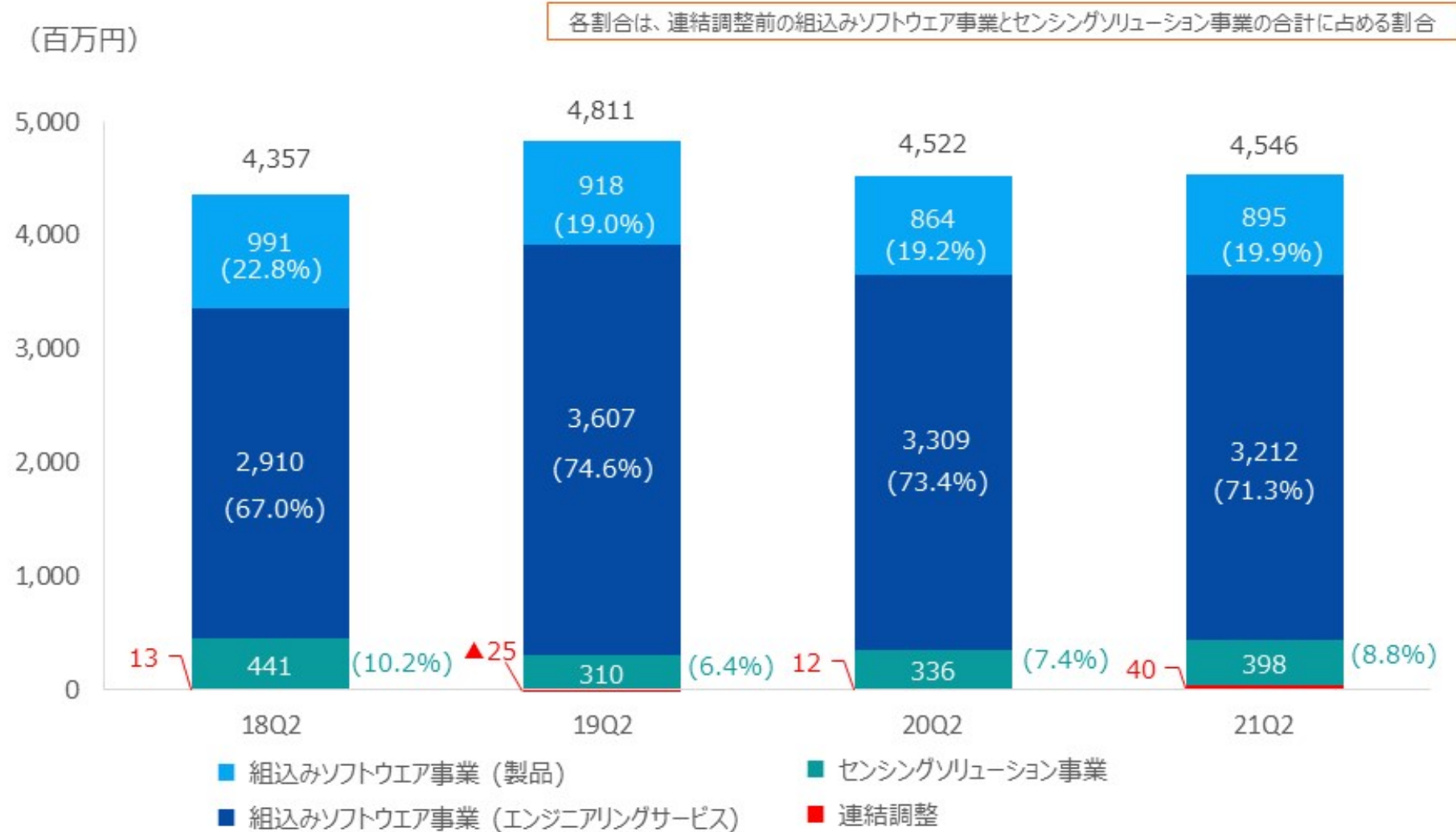


 拡大する車載ソフトウェア市場における収益獲得に向け開発投資を継続

第2四半期決算業績の推移



第2四半期決算業績の推移 (セグメント別の売上高)



株主還元

次の方針にもとづき、株主のみなさまへの還元を図ってまいります。

■ 配当政策

財務基盤の安定化

業績に応じた安定した配当性向

内部留保による企業価値向上への投資（開発投資、人材育成など）

■ 配当の額

今期は、前年比減益計画ではありますが、これは将来収益獲得のための開発投資の増加によるものであるため、配当額は、前年同額を予定しております。

	2019年	2020年	2021年
1株当たり配当金	*5.50円	5.50円	5.50円
（うち中間配当金）	(0.00円)	(1.50円)	(1.50円)
配当性向	17.0%	16.6%	28.9%

*うち、記念配当1.50円

目次

1. 2021年12月期 第2四半期決算概要

2. トピックス

最近のプレスリリース

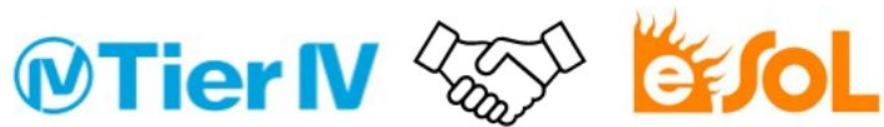
Tuxera社と車載システム分野におけるデータストレージ技術で業務提携

2021年7月27日リリース

https://www.esol.co.jp/press/press_515.html

ティアフォー社と自動運転技術の商用化に向けた
戦略的パートナーシップを締結

2021年7月14日リリース



自動運転技術の商用化と普及を加速

https://www.esol.co.jp/press/press_513.html

本資料の取扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する内容が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性等を含むため、将来の経営成績等の結果を保証するものではありません。

したがって、実際の結果は、環境の変化などにより、本資料に記載された将来の見通しと大きく異なる可能性があります。

上記のリスクや不確実性には、国内外の経済状況や当社グループの関連する業界動向等の要因が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・事象の発生等があった場合においても、当社グループは、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報について、更新・改訂等を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社グループ以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、当社グループは当該情報の正確性、適切性等を保証するものではありません。

お問い合わせ先

イーソル株式会社
社長室 IR担当

e-mail : esol-ir@esol.co.jp

当社WEB : <https://www.esol.co.jp/>